

なかこくだより

学校教育
目標

笑顔のあふれる 中国分小
～心豊かで活力のある児童の育成～



なかこっくるん

学校だより 第6号

令和7年10月 6日

市川市立中国分小学校

校長 竹 木 伸

～学校評価（保護者アンケート）～



なかこくブログ

お忙しい中、学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集計結果をお知らせします。いただいたご意見への回答もまとめました。ご一読下さい。学校で対応できないもの等については、回答しておりません。ご了承ください。

結果をもとに、より良い学校づくりに努めてまいります。

※表内の数値は肯定的評価の割合（％）です。（小数点以下は四捨五入）

項目	内容	中国分小学校	
		R6	R7
		12月	6月
確かな学力	お子さんは、目標を持って学習したり生活したりしている。	74	73
	お子さんは、毎日の学習でタブレットを活用している。	35	36
	お子さんは日頃から読書に親しんだり、図書資料を使って調べ学習をしたりしている。	47	48
	お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる	75	71
改善のポイント			
タブレットと学校図書館の活用について、いずれも肯定的評価が5割程度と改善が必要な数値です。タブレットの活用による授業改善を進めます。特に子ども一人ひとりが課題意識を持ち、自ら探究していく学びを進めることにより学校図書館、タブレットの効果的な活用を図ります。			
豊かな心	お子さんは、友だちと「お互いの良さを認め合う」ような関係づくりができています。	94	91
改善のポイント			
友達との良い関係づくりについて肯定的評価は、昨年度同様に90%を超えていました。			
学校として子どもたちが自他の良さを認め合うことができるよう育てていかなければいけないと考えます。			
今後も子どもたちの健やかな成長のために、ご家庭でのご協力をお願いいたします。			

健 や か な 体	お子さんは、運動やスポーツに親しんでいる。	76	82
	お子さんは、望ましい食習慣が身についている。	82	81

改善のポイント

今年度は運動面、食習慣ともに80%を超えました。運動面では、さらなる正課体育の充実を図り、体を動かすことに楽しみを感じさせ、日頃から進んで運動をしていく子どもを育てていこうと考えます。また、食習慣の面では、給食指導を継続するとともに家庭との連携も図っていく必要があります。

信 頼 さ れ る 学 校	学校は、保護者や地域の方々とともに、子どもを育てる取組を進めている。	90	86
	学校には、一人一人のニーズに対応したきめ細やかな支援体制が整っている。	78	77
	学校は、体験活動を取り入れている。	96	94

改善のポイント

体験活動については肯定的評価が高く、今後も子どもたちが様々な場面で本物を体験できる学習を取り入れていきます。子ども一人一人のニーズに対応した教育は、常に学校として力点をおいてきましたが、不足している点を見つけていくとともにできる手当を施していきます。

※学校独自項目

内容	R6・12月	R7・6月
学校は、手紙・メール・ホームページ等を活用し情報を適切に提供している。	92	96
学校は、けがや交通安全、不審者への対応等、子どもの安全に気をつけて生活できるように指導している。	94	91
学校は、いじめの未然防止や早期発見について対策を講じている。	74	77
学校は、あいさつとあたたかいことばかけを大切にしている。	87	94

改善のポイント

- ・学年だより等、ペーパーレス化を図りました。今後も改善点を見つけよりよい情報発信に努めます。
- ・夏休み前のいじめアンケートを活用し教育相談を行っています。友達との関係のこじれやいじめにつながる言動については注意深く観察し保護者の方と連携を取りながら子どもが安心して生活できるように努めます。
- ・あいさつについては肯定的評価が高く、うれしく思います。学校として重点をおいていますが、まだまだ、できていないといったご意見もいただいております。今後も進んであいさつができるよう声をかけていきます。

《自由記述》

○参観日に、撮影禁止なら当日もアナウンスして徹底するか、ここはOKという場面を作って頂けたら嬉しいです。

→授業への影響を考慮し撮影は原則禁止とします。ただし、発表会形式等、授業内容によって学年で撮影を可とすることもあります。その際は、事前に連絡します。また、私的利用に限り可。フラッシュや三脚等は使わない。操作音等を出さない。他の児童等が写り込んでいる（名前等個人情報を含む）写真等のSNS掲載はしない。という点についてご協力ください。

○運動会のダンス等で子どもが見えない所に移動し、頑張る姿を見られないのが気になります。

→ダンス等の時だけ、見学場所の拡大を検討します。

○学級通信について。

→学級通信は、学級や学年の裁量で作成しています。必要な情報を適切な時期にお伝えするように努めます。

○中学と同じ義務教育なのであれば、同じように校則があっていいと思います。

→「みんなでさわやかにすごすために」できまりを示しています。例えば服装は華美の判断はご家庭ですが、他の児童から見て柄が気になってしまう服や安全上危険が生じるおそれのある服は一般的に集団生活を行う場面で適切ではありません。現在校則は検討していません。

○教職員の言動について改善してほしいです。

→ご指摘いただきありがとうございます。教職員が、より人権尊重の意識を高め、児童に対し一人の人間として接します。

○学年だより、給食予定表は紙でほしいです。

→4月から希望者には紙で渡しています。担任にお申し出ください。（省資源対策と業務効率化のためペーパーレス化を進めています）

○校門の防犯について。

→校門は児童登校後に閉めています。来校者が開けたら閉めることを再度周知します。昇降口も、校門と同様に開放のままにならないよう徹底してまいります。日常、ご来校の際は職員玄関から入り、ノートに記入し、事務室にお声掛けください。

○学校生活では担任の先生が日々、子どもたちの意欲を上手く引き出しながら丁寧に指導して頂いており、沢山褒めて頂けるのでとても感謝しています。

○手のかかる子ですが、先生方皆さま温かく、息子に寄り添って下さり、感謝の気持ちでいっぱいです。

○今年から歴史博物館での縄文体験が復活したと聞きました。普段の生活だけではできない体験学習は、子供達にとってとてもよい経験になると思います。子供も楽しかったそうです。地域の学習施設を利用することもよい機会だと思いました。また運動会では組体操の復活がとても嬉しかったです。もちろんそれ以前のフラッグもとても良かったのですが、組体操は迫力があり、こんなに遅しなくなったのかと子供の成長に感動しました。もう卒業した姉弟からの話ですが、中学への登下校中に中国分小の先生が声をかけてくれるそうです。もちろんお互いに知っている間柄ですが、卒業した後も変わらず見守ってくれているということに、親子共々とても嬉しく思っています。ありがとうございます。

○先生達が体や心を壊さないような働き方が、子ども達の成長や豊かな学習環境、意欲を保障していく事につながると思います。

○こどもたち二人とも学校が楽しい！と毎日イキイキ通っています。

○先生の接し方のお陰で学校に行くのが楽しいようです。感謝でいっぱいです。ありがとうございます。

○良さを認め合う事はとても難しいと思いますが、家でも今日の出来事を聞いて良い事に気が付ける様に会話したいなと思います。

